



## 石山武徳さんに 山形県国保団体連合会理事長表彰

**こ** のたび、石山武徳さん(緑町)が山形県国民健康保険団体連合会理事長表彰を受賞しました。これは石山さんが町国民健康保険運営協議会の委員として、多年にわたり町民の疾病予防や国保財政の健全運営に尽力された功績が認められたものです。

大変おめでとうございます。

## 児童が和太鼓を学ぶ

**大** 石田北小学校の5年生の児童が、10月24日(土)行われる学習発表会に向けて和太鼓を学びました。これは、山形ふるさと塾推進協議会が地域文化の伝承を目的に実施している「ふるさと塾」を活用したもので、雪国鷹巣太鼓保存会の協力で毎年行われているものです。

この日は、保存会のメンバーの指導を受けて、太鼓の基本的な所作からぶち合わせ太鼓を学びました。児童の柏倉りんさんは「さんどこどっこのリズムを覚えることが出来て良かったです」と話していました。



## 学校給食で山形牛を堪能

**町** 内各小中学校の給食で10月2日(金)に山形牛を使ったいもこ汁(芋煮)が提供されました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で消費が減少している県産農林水産物の消費拡大と食育の推進をはかるため、県の補助事業を活用して町が実施したものです。

町では、今後やまがた地鶏を使用した給食の提供も予定しています。



## 陶芸教室を開催

**大** 石田中学校で9月29日(金)に陶芸教室が開催されました。これは、川前地区で作陶しているブルーノ・ピーフルさんなどの協力で行われました。生徒たちは、ブルーノ・ピーフルさんらの指導を受けて、趣向を凝らした器や動物の像などを熱心に作っていました。生徒の村岡楓さんは「器の端にひよここと人型の人形を配置して工夫しました」と話していました。



## 児童が縄文生活を体験

**ト** ムソーヤの冒険イン角二山が、10月4日(日)に開催され、町内の小学生が火おこし体験や野外料理体験を通して縄文生活を学びました。トムソーヤの冒険シリーズは町教育委員会と町地域学校協働本部の主催で行われているものです。

子どもたちは大石田アウトドアクラブ遊be隊の柴田和徳隊長などから指導を受け、木やロープを使って摩擦熱により火をおこす「原始式火おこし」に夢中になっていました。



## 被災者の方へ義援金・お見舞金

**令** 和2年7月豪雨の被災者の方への義援金の配布が、10月2日(金)に町内一円で行われました。この日は、村岡町長や花田副町長などが町内の被災者の方97名のお宅へお伺いし、町や県に寄せられた義援金を手渡しました。また、町社会福祉協議会からは、いただいている会費をもとにお見舞金を手渡しました。

被災者の皆様にあらためてお見舞い申し上げますとともに、温かいご支援をいただきました皆様に心よりお礼申し上げます。